平成 29 年 2 月 小竹図書館指定管理者連絡調整会議 議事要録

日時	平成 29 年 2 月 23 日 (木) 14 時 50 分から 15 時 30 分まで
場所	光が丘図書館 第1会議室
出席者	(1) 光が丘図書館(以下「光」) 光が丘図書館長、管理係長、運営調整係長・係員(2)、事業統括係長、子供事業統括係長 (2) 小竹図書館指定管理者(ハートフルサポート共同事業体)(以下「小」) 小竹図書館長、本社スタッフ(4)
内容	 ① 施設管理について (光) 1月に現地モニタリングを実施した。12月28日の建築基準法第12条に基づく点検についてご対応をいただいており、大きな改善が必要な点はなかった。事務室の棚の転倒防止対策の状況は。 → (小) 見積りはとれており、今年度中に棚の固定を実施する。 (光) 緊急対応マニュアルについて、4月に担当者の異動があるため内容の見直しをお願いする。スタッフ全員がマニュアルを確認できるように設置をしてほしい。 → (小) 了解した。 (光) 12月の小竹町会主催「こたけあそび」への参加について → (小) 小竹町会から依頼があり、絵本の読み聞かせとリサイクル絵本の配布を行った。リサイクル絵本は、読み聞かせに参加した方を対象に1人2冊配布をした。 ② 図書館システム・事業計画について (光) 1月実施の「小竹寄席」について
	→ (小) 演者の日本大学芸術学部落語研究会の方2人がインフルエンザ等で出演できなくなり、急遽、同じ落語研究会に代理の演者をたてていただいた。導入部分で小道具の扇子を「箸」に見立てて蕎麦をすする演技、「団扇」に見立てて七輪で魚を焼く演技などをクイズ形式で実施し、大人だけではなく子供にも喜んでもらい大盛況となった。 → (光) 光が丘では事業開催日の直前に講師の方が来られなくなり、参加者全員に連絡をとり延期したことがある。数か月後の事業開催にあたって、改めて参加者に連絡をとり9割の方が参加された。あらかじめ対応方法を考えておくとよい。 (光) 1月に栄町敬老館で開催をした「絵本のよみきかせ講座」の今後の展開について → (小) 昨年1月から3月に同じ事業を実施し、今回が2回目の実施となる。将来的には地域で活躍できる団体になればと考えている。1期生は、定期的に栄町保育園でよみきかせを実施していく。 (光) 1月実施の「本のお楽しみ袋」について → (小) 今年で3年目の実施となる。12月から利用者の方から問い合せが入り、楽しみにしている方が多い。おすすめ本3冊を英字新聞とリボンでラッピングし、メッセージカードを貼付した。
us policina de la companya della companya della companya de la companya della com	③ 児童サービス事業について

- (光) 1月実施の「新春かるた大会」について
- → (小) 年々周知も行き届き、参加者が増えてきている。未就学時を対象に年少・年中・年長の部に分けてトーナメント戦を行った。同じ年代の子供同士での対戦のため、よい試合となり盛り上がった。また、記念品、参加賞として、手作りの手芸品を渡し喜んでいただいた。保護者の方から小学生の部を希望される声もあった。
- (光) 2月に現地モニタリングを行った。概ね良好であったが、児童コーナーの本の買い替えをすすめてほしい。
- → (小) 了解した。
- (光) 12月実施の「冬のスペシャルおたのしみ会」について
- → (小) 前半はスタッフが手遊び、大型絵本のよみきかせ、パネルシアターを行い、後半は早稲田大学児童文化研究会の方に人形劇を演じていただいた。人形劇はパロディも含まれており、親しみやすい内容で子供達に喜んでもらえた。最後に、男性スタッフがサンタクロースの衣装で松ぼっくりを細工した小さなクリスマスツリーをプレゼントとして配り、お楽しみ会を終了した。

④ その他

- (光) 利用者アンケートの結果について
- → (小)満足度も昨年度より高くなり、感謝やお褒めの言葉もいただいた。自由意見の中では居眠りしている利用者への注意をして欲しいとの意見があったが、巡回を強化するとともに目配りをしていく。椅子や荷物置き場の増設については、スペース的に難しく、設置することで通路をふさいでしまう。車いすや血圧計の設置場所の周辺に増設できないか検討をする。
- (光) 携帯電話の忘れ物について
- → (小)携帯電話には個人情報等の重要な情報が含まれており、事故があったときの責任 問題もあるため館内では保管せず、すぐに交番に預けるようにしている。利用者の方には 館長から説明しご理解いただけた。